



CHECK POINT CAPSULE WORKSPACE

製品の特徴

- ビジネス・リソースへのアクセスを制御
- ローカルに保存された業務データをサンドボックス化および暗号化
- リモート・アクセスによる通信を暗号化
- 業務データをリモートから消去
- root化またはJailbreakされたモバイル・デバイスからのアクセスを検出、ブロック
- シングル・サインオン（SSO）対応により利便性とセキュリティを強化
- iOS搭載デバイスとAndroid搭載デバイスをサポート

製品の利点

- あらゆるモバイル・デバイスで業務データへの安全なアクセスを実現
- 個人のデータやアプリケーションから業務データを分離
- モバイル・デバイスからの業務データ漏洩を阻止
- 電子メールや業務用の文書、スケジュールなどのビジネス・リソースにワンタッチで安全にアクセス可能

課題

常にネットワークへの接続が可能となった今日では、世界中どこにいてもさまざまなデバイスを通じて連絡を取り合うことができます。業務連絡のメールを個人用のデバイスでチェックする、または業務用のデバイスで家族や友人と連絡を取り合うなど、業務用として支給されるノート PC やモバイル・デバイスから、個人所有のスマートフォンやタブレット端末まで、今やあらゆるデバイスが、ビジネスとプライベートの両面で利用されています。

しかしこうしたトレンドに伴い、モバイル・デバイス上のデータやアプリケーションは、これまで以上に脆弱化が進んでいます。また、デバイスの紛失や盗難といったよくあるトラブルは、企業の機密データを危険にさらしかねません。一方で、企業の IT 担当者がデバイス内のデータをリモートから消去する対策は、貴重な個人の情報が失われるリスクを伴います。

そのため企業は、社員の生産性向上とデータ・セキュリティの強化をバランスよく両立して、事業継続性を最大限に高める方法を模索しています。

解決策

Check Point Capsule Workspace は、モバイル・デバイスが普及した現代の課題に対し最善の解決策を提供します。保護されたアプリケーションから業務データにアクセスできる Check Point Capsule Workspace により、あらゆるモバイル・デバイス上の業務データを保護、管理することが可能になります。

Capsule Workspace を利用すると、業務用の電子メールやファイルなどの企業の資産にワンタッチで安全にアクセスできます。アプリケーションを業務用と個人用で切り分けることで、モバイル・デバイス上の個人用アプリケーションやメディアおよびコンテンツについて個人利用の目的は引き続き維持されます。

モバイル・デバイスに容易にアクセス可能な Capsule Workspace は、社員の生産性を向上させながらデータ・セキュリティの強化を実現します。

業務用と個人用のデータを分離

Capsule Workspace では、権限のあるユーザのみが、業務データが保存、管理および暗号化されているデバイス上の安全な環境にアクセスできます。業務用と個人用の両方のデバイス上で、ビジネス・リソースの安全な利用が可能になります。業務データは個人の情報資産から分離されており、モバイル・デバイス上の個人用アプリケーションについて個人利用の目的は引き続き維持されます。

安全かつシームレスにアクセス可能

認証および暗号化された接続を通じて保護されているビジネス・リソースには、iOS 搭載デバイスや Android 搭載デバイスからリモート・アクセスできます。シンプルでタッチ式のボタンが用意されており、電子メールやスケジュール、アドレス帳、メモ帳、文書、Web アプリケーション、リモート・デスクトップなどのビジネス・リソースを安心して利用できます。



モバイル・デバイスからのデータ漏洩を阻止

Capsule Workspace では、業務用のアプリケーションやデータへの安全なアクセスを実現するため、Active Directory や LDAP、RADIUS、RSA SecurID などの強力な認証オプションが用意されています。企業は複数の手段でデータを保護できます。モバイル・デバイスに保存されたデータは、一定期間を経過すると破棄されるように設定できるため、ローカルでアクセス可能なデータの量を制限することも可能です。また、紛失や盗難に遭ったデバイス内の業務データは確実に消去できます。

Check Point Capsule Workspace は、root 化または Jailbreak されたデバイスからのアクセスを検出、ブロックすることで増大するセキュリティ・リスクから企業を保護し、業務データの安全性を確保します。

仕様

モバイル・オペレーティング・システムのサポート

- iPhoneおよびiPad — Apple iOS 7.0以降
- Android 4.0以降

CHECK POINT CAPSULE WORKSPACEでサポートされるアプリケーション

- 電子メール
- スケジュール
- アドレス帳
- メモ帳
- ファイル・リポジトリ
- ファイル編集
- Webベースの社内用業務アプリケーション
- リモート・デスクトップ (WebSocketを使用)

電子メール、スケジュール、アドレス帳、メモ帳のサーバのサポート

- Exchange Server 2007 SP2+、2010、2013でサポート
- Office 365 Exchange Onlineでサポート
- 「Exchange Web Services」プロトコルがベース
- プッシュ型電子メールのサポート

認証オプション

- ユーザ名/パスワード (AD/LDAP)
- RADIUSチャレンジ・レスポンス
- 内部CA証明書
- RSA SecurID
- DynamicIDによるSMS認証
- 2ファクタ認証

セキュリティ・ゲートウェイと管理機能のサポート

- R77.10 以降

製品に関する

お問い合わせ

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿5-5-3 建成新宿ビル6F

Tel : 03 (5367) 2500 E-mail : info_jp@checkpoint.com Web : www.checkpoint.co.jp

P/N EDA2AQ0 2014.11

※記載された製品仕様は予告無く変更される場合があります。最新の仕様については、弊社または販売会社まで直接お問い合わせ下さい。